

発行責任者 阿部 明宏
発行係 〒061-1449
北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1
北海道文教大学事務局学生部学生課内
北海道文教大学後援会 Tel 0123-34-0011

CONTENTS

- 後援会支援事業のご紹介…… 1
- ピックアップサークル…… 2
- 就活最前線 (内定者ボイス) …… 3
- 就活最前線 (就職部より) …… 4
- 国際交流センターのご紹介…… 5
- 保健管理センターだより…… 6
- 公開講座のご案内…… 7



1部リーグ
昇格おめでとう!!



北海道文教大学硬式野球部は、
秋季2部リーグで優勝し、
札幌大谷大学との1部・2部入替戦で勝利。
1部リーグ昇格を果たしました。
応援ありがとうございました。





「令和6年度新入生宿泊研修」を実施 ～宿泊研修を通して友人作り～



毎年恒例の「新入生宿泊研修」が入学式直後の4月8日(月)、9日(火)の2日間、北湯沢温泉「森のソラニワ」で実施されました。もちろん、研修での協同作業を通してスキルアップを目的としています。それに、早く友人や仲間を作り、スムーズにキャンパスライフを送れるようにすることも、この研修の目的です。

また、数日しか会ったことのない者同士、緊張の面持ちでのスタートとなりました。バス13台で学科ごと移動し、大学から北湯沢温泉まで1時間強の車内では、先生や先輩スタッフがゲームなどをしながら、緊張をほぐしました。

ホテルに到着後、研修会場に移動し、ここで初めてグループとなる仲間と緊張の対面です。とは言え、人との関わりを持つ仕事や資格を取得する学科がほとんどなので、男女の隔たりもなく、すぐに仲良くなっていました。



学科ごとに研修がスタートです。グループ分けされ、与えられた課題をチームで考えながら形にしていき発表するスタイルにも、楽しそうに取り組んでいました。



夕食はバイキング形式で、仲良くなった友人と一緒に食事をとる姿は、どのテーブルでも笑顔に包まれていました。



学生の味方「100円朝食」！ ～あたたかい朝ごはんをどうぞ～

北海道文教大学後援会の特色ある事業のひとつ「100円朝食」。一食380円のうち280円を後援会が助成し、学生は100円であたたかいご飯を食べることが出来ます。ご飯大盛りも無料とし、おなか一杯食べられるよう支援しています。



この支援事業は、「食育」と「経済的支援」を目的に後援会が毎年行っており、一人暮らしの学生はもちろん、保護者の方からも好評です。

日替わりメニューでお肉料理に人気がありますが、ラーメンやうどんなどの麺類や洋食(パン)も好評で、限定100食が売り切れになる日もあります。残念ながら魚メニューは利用者が少ないですが、保護者の方から魚も食べさせてほしいとの要望もあり、週に一度は「サバの味噌煮」や「鮭のバター焼き」などの今の若者の口に合うよう工夫した魚メニューを提供してもらえよう学生食堂(ニッコク)にお願いしています。

また、利用者を増やすために「100円ビュッフェ」などのイベントも開催しており、用意した食券100枚はあっという間に完売するほど人気があります。

現状の課題として、昨今、お米や食材の高騰により、今の助成額では同じ質のメニューを提供することが難しくなっており、学生たちにしつかりと朝ごはんを食べてもらい、学習に集中できるように、後援会としてどのように対応していくかを検討中です。



『えこりん村』で「SDGs研修」 ～さまざまなイベントを体験しました～

北海道文教大学では、新入生必修科目「総合教養講座」の一環として、地元・恵庭市で長くエコロジーやSDGsについてさまざまな活動を行っている「えこりん村」の協力を得て新入生研修を行っています。

後援会では、その費用を助成し、支援を続けています。研修の一部をご紹介します。



えこりん村のSDGsの取り組みについて説明を受け、改めてSDGsの大切さを実感できた時間となりました。「ファームツアー」では、トレーラーに揺られて銀河庭園の中を回ります。車窓からは移ろいゆくガーデンの風景を見ることができました。



世界一大きなトマトの木「The largest tomato plant」は世界記録に認定されています。特別な品種ではなく、ごく普通にスーパーなどで売られているトマトとのこと。木の大きさにビックリです。

みどりの牧場ショーでは、牧羊犬とハンドラーが一体となって、羊の群れを顧客の目の前まで連れてきます。牧羊犬の賢さに感心させられました。その羊の毛で「羊毛クラフト作り」も体験できました。





PickUp Circle

サークル紹介

ダーツ部

創立年 2015年
部員数 64名



ダーツ部は、「ダーツ」をスポーツとして捉えながらも、純粋にゲームとしても「ダーツ」を楽しむことができるサークルです。練習時間は決まっておらず、好きな時に自由にプレーできるスタイルを採用しています。メンバーの中には「プロ資格」を持ったメンバーもおり、各種大会では好成績を収めています。他大学のダーツサークルと交流したり、サークル内で「部内戦」も行い、個人のテクニックを磨いています。時には、大学近くの河原でバーベキューなどをして部員の交流を深めています。

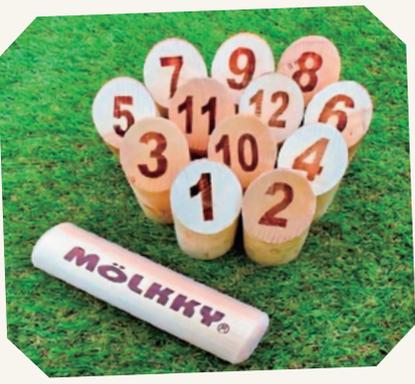
部は和やかで温かい雰囲気の中で、メンバー同士が楽しく交流しながら「ダーツ」を楽しんでいます。初心者から経験者まで幅広いメンバーが集まり、互いにサポートしあいながら技術を磨きあい、「リフレッシュの場」として過ごしているメンバーもいます。

今後は、各大会に積極的に出場し、好成績を残せることを目標に、日々練習に取り組んでいきます。

世界のスポーツサークル愛好会

創立年 2023年
部員数 20名

「モルック世界大会」に出場！



世界のあらゆるスポーツに挑戦する、昨年結成された新しいサークルです。2024年度は、「モルック」に挑戦しました。「モルック」とは、フィンランド発祥の投擲競技で、木の棒を交互に投げて点数が書かれたピンを倒し、合計で50点になるよう競うスポーツで、障がいの有無や年代にかかわらず同じフィールドでプレーできることが魅力です。

8月23日〜25日に函館市で「2024モルック世界大会」が開催され、15の国と地域から過去最多の3200人余りが参加しました。本学「世界のスポーツサークル愛好会」から2チーム6名が出場し、世界各国のプレーヤーと交流しながら熱戦を繰り広げました。結果は、1チームが672チーム中ベスト64の成績を収めました。

愛好会代表の野藤君(国際教養学科4年)は「日本や世界の選手とモルックという競技を通して交流できたことが貴重な経験となりました。」との感想を述べていました。来年は『ポッチャ』という競技に挑戦したいと考えています。

就職活動 最前線

内定者 VOICE

内定先企業名

(株)サッポロドラッグストアー
(調剤薬局) 管理栄養士

内定先企業名

株式会社AIR DO
客室乗務員職



西山 萌琴さん

人間科学部 健康栄養学科 4年

高校生の時に管理栄養士という職業に興味を持ち、自身の力により多くの方が健康的に過ごせる社会になって欲しいと考え、管理栄養士をめざしました。

大学3年生の後期から就活をスタートし、企業セミナーや店舗見学に参加したことがきっかけで、「調剤薬局の管理栄養士」という職に出会い、在宅医療分野への進出も視野にあるこの会社の将来性にも魅力を感じ、志望しました。

就活では、不安や悩みを抱え、焦りを感じながら時間に追われることが一番の苦勞でしたが、大学の就職課のスタッフの方がどんな悩みでも聞いてくださり、書類の添削や面接指導も丁寧にしてくださり、励ましの言葉をかけてくださいました。

社会人になったら、自身が関わる栄養相談や栄養関連のイベント等を通して、それを受けた方が少しでも長く健康に過ごせるように、医薬品、栄養、健康についての学びを継続し、知識を深めて業務に携わることで地域、社会に貢献できるように努力していきたいです。



菊地 叶華さん

国際学部 国際コミュニケーション学科 4年

幼い頃から飛行機に乗る機会が多く、自宅も空港の近くのため、飛行機が身近な存在で、飛行機の中で働く客室乗務員(キャビンアテンダント)に憧れを持っていました。

就活は大学2年生から始め、3年生でエアラインスクールと就活団体に入り、就職活動を本格化させました。

就活で一番苦勞した「自己分析」では、自身の経験を細かい部分まで深堀り、根拠と自信をもって伝えることができるようになるまで1年ほどかかりましたが、就活団体のメンターの方々には支えていただきました。

また、大学の就職課によるエントリーシートの添削や面接のアドバイスは、大きな支えとなりました。

社会人になったら、確実に仕事を覚え、少しでも早く社会や会社に貢献できるように全力で頑張っていきたいと思っています。そして北海道を代表する会社の一員として、北海道愛をもって仕事に取り組み、お客様にあたたかいサービスを届けられる客室乗務員として活躍していきたいです。

一人ひとりの夢をかなえるために、就職課は4年間支え続けます!

就職希望先によって、活動内容、活動時期が大きく変わります。就職課にどんどん質問してください。

希望の進路
実現

	1年次	2年次	3年次	4年次
キャリア授業	キャリア入門	キャリア形成	キャリア形成	各学科別カリキュラム
就職支援対策	<ul style="list-style-type: none"> 資格取得奨励(奨励金支給) 電子書籍(就活BOOK)の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ファイナンシャルプランニング講座 公務員チャレンジテスト① 	<ul style="list-style-type: none"> 適職診断・自己分析テスト(R-CAP) 	<ul style="list-style-type: none"> 公務員・一般企業 SPI試験対策講座 公務員チャレンジテスト②
学内説明会			<ul style="list-style-type: none"> 面接試験対策講座 小論文試験対策講座 直前就活ガイダンス 	<ul style="list-style-type: none"> 管理栄養士または栄養士 給食会社 WEB就職説明会 理学療法士/作業療法士 合同就職説明会
個別指導	<ul style="list-style-type: none"> 就職相談(企業情報・奨学金・卒業生進路等) 	<ul style="list-style-type: none"> 就職相談(求人情報・インターンシップ・見学会等) 応募準備サポート(履歴書添削、小論文添削) 面接対策(対面面接練習、WEB面接練習) 就職支援BOOK、履歴書(大学様式)、応募用封筒の無料配布 		
				徹底的な個別指導



リハビリテーション学科

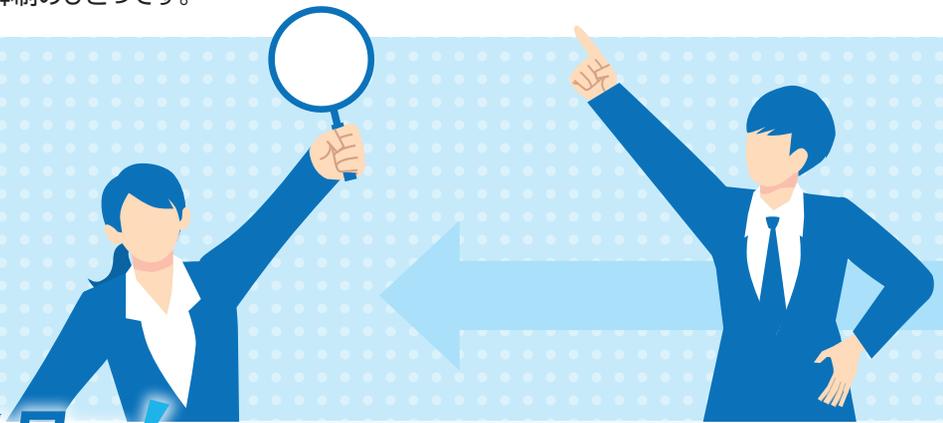
大学内で『学内合同就職説明会』を開催!

理学療法学科と作業療法学科の4年生にとって本格的な就職活動がスタートとなる「PT・OT（理学療法士・作業療法士）学内合同就職説明会」が8月に開催されました。

今年度も企業や病院、介護老人保健施設から採用担当者を招き、本学体育館で対面式の就職説明会を実施しました。本年度は参加施設が77団体となり、過去最大の規模となりました。

例年「PT・OT学内合同就職説明会」に参加した施設に就職希望者の半数以上が内定していることもあり、学生たちは興味のある病院や施設等のブースで担当者からの説明を熱心に聞きながら、一生懸命メモを取る姿が見られました。

一度に複数の病院や施設の情報が収集でき、他の学生と情報交換しながら、自分に適切な就職先に出会えるこの「学内合同就職説明会」は、毎年実施している北海道文教大学独自の就活フォロー体制のひとつです。



入学から内定までしっかりフォロー

自己理解

キャリア授業



職業への意識づけを促進するため1年次より開講。3年次には業界・職種研究や筆記試験対策講座など実践的な内容に。

適職診断・自己分析テスト「R-CAP」



自分の思考パターンを知り、職業や働く環境への適性を診断。結果報告書を使用したエントリーシート作成講座も開講。

情報収集・各種試験対策

学内合同就職説明会



企業や病院、介護老人保健施設などから採用担当者を招いた就職説明会を開催。

WEB説明会も開催



採用担当者の来学が難しい企業・病院・施設などの説明会はWEBで開催。当日の様子を録画し、アーカイブ動画として公開。

道文教のためだけに開催!

就職課に配信スタジオを設置!

各種試験対策講座



過去の実績を踏まえた国家試験に向けた対策講座を早朝から展開し、合格を後押し。その他の資格取得も手厚くバックアップ!

公務員試験対策



民間の予備校から講師を招き、学内で数回にわたって対策講座を実施。教員や民間企業を目指す学生も数多く参加している。

応募書類等準備・就職採用試験対策

履歴書添削・小論文添削



就職課と各学科の教員が連携し、履歴書やエントリーシート、小論文などを添削。学生一人ひとりに合うアドバイスを行う。

面接対策



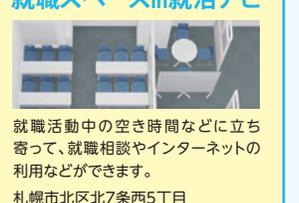
対面・WEBどちらの面接にも対応。面接対策をはじめ就職相談も受けるため、就職活動時期は事前予約がいっぱいになる。

メイク講座



面接の際に好印象を与えられるよう、メイクや身だしなみの講座も開講。就職活動に適したメイクを学べると毎年好評。

札幌駅前にも活動拠点を用意!
就職スペースin就活ナビ



就職活動中の空き時間などに立ち寄り、就職相談やインターネットの利用などができます。
札幌市北区北7条西5丁目
第27ビック札幌北スカイビル9階
●開館/月～金 10:00～17:00
●休館/土・日・祝

志望企業決定

内定



国際交流センターの ご紹介



2021年11月に開設しました「国際交流センター」は、留学生を含む本学学生や地域の方々と国際的な交流を促し、グローバルな視野を広げるためのサポートを行っています。

1 留学支援

本学と協定を締結している海外大学より提供されている、留学プログラムに関する情報を周知する説明会の開催やその手続きにおけるサポート、そして海外留学における民間企業や大学独自の奨励金制度等について紹介しています。

2 留学生支援

「国民健康保険」「年金」「転入・転出届」等といった、日本での生活において必要な書類等の書き方や提出の仕方、アルバイトの紹介を通して、留学生のサポートを行っています。

3 国際交流イベントの企画・運営

海外の日本語学科に所属する海外協定校とのオンライン交流会や、本学の日本人学生と留学生が交流イベントを企画し、異文化を体験する機会を企画しています。また、日本人学生が主体となって「スイカ割り」や「パーベキュー」など、日本文化を留学生に紹介するイベントも開催しています。

国際交流センター

北海道文教大学は2024年4月現在14の国及び地域の35大学との間で交流協定をもっています。2023年度にはフィリピン大学、ガーナ大学、食科学大学（イタリア）といった、新たな国の大学との協定を締結しました。また、2023年度は国際学部の海外短期研修に加え、医療系学生向けのイギリス海外短期研修制度も新たに設置し、今後すべての学部の学生が参加できる海外短期留学制度を充実させていきます。このような短期研修に加え、近年は、交換留学や私費での海外留学にチャレンジする学生も増加しています。

新しい価値観に触れるため、様々な国の人たちと繋がるため、語学力を上げるためなど、様々な理由から留学したいと考えている方は多いと思います。しかし、資金的な問題や4年間で卒業したい、語学の問題などの理由から、海外留学をあきらめている学生もいるかもしれません。

本学では海外留学する学生に対して、さまざまな資金的な支援をしています。また、外部の奨学金を受けるための指導を行うことで、資金の不安にこたえる対



応をとっています。交換留学は将来のキャリア形成のために前向きにとらえる企業も増えており、長期の留学がキャリアにプラスの効果をもたらします。語学については、国際交流センターで教員や留学生との交流を通じた語学への取り組みなどの対応も行っています。皆さんには留学を志して本学に入学した頃の気持ちを失わないで留学にチャレンジして欲しいと思います。

留学体験談



国際学部国際教養学科3年
椎木 大地 さん

私は2024年8月8日から21日まで中国遼寧省瀋陽市の遼寧大学へ留学しました。プログラム名は『遼寧大学サマーキャンプ』で、魯先生及び遼寧大学の先生方に計画していただきました。

研修を行なっている間は三餐を毎日提供して頂きましたし、ホテルも非常に快適だったので生活面で苦労することはありませんでしたが、全体をとおして衛生面と体調面に苦労した留学となりました。

研修に行く前に懸念していた大気汚染ですが、肉眼では大気汚染を感じることはありませんでしたが、日本よりも空気は汚れて

いると感じ、中国が抱える問題のひとつと認識しました。ただ、人体には影響のない程度とのことです。

今後の抱負として、昨年度後期の中国語の成績があまり思わしくなかったことと中国に対するモチベーションが足りていないと感じたので、納得できる成績を残すのが目標です。留学で必要となる中国語の勉強にさらに力を入れたいと思います。

この目標を実現するため、積極的に中国語に関する講義を履修するなど、少しでも中国語及び中国文化に触れる機会を増やそうと考えています。



北海道文教大学の留学制度

01 交流協定に基づく交換留学

海外の35大学と交流協定を結び、留学生の交換を行っています。派遣人数は各協定校との協議の上、決定します。

授業料 本学には通常通り納入するが、留学先大学の授業料は免除。交換留学の条件は、各大学との協定内容によって異なります。往復交通費や海外旅行保険、生活費は自己負担となります。

主な留学先 中国、台湾など

02 認定留学 (国際学部のカリキュラム必修科目としての短期語学研修は除きます)

本学及び、留学先の授業料(プログラム費)を納入することになります。単位の認定及び在学期間は算入されます。

1 短期海外研修

夏季・春季の休暇を利用し、1ヶ月程度のプログラムを指します。

2 中期・長期海外研修

1セメスター(15週間)程度または1年以内のプログラムを指します。

主な留学先 カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、中国、韓国、台湾など

03 休学期間中の海外留学

本学に籍を置いたまま、自分の目的や希望に合う留学先やプログラムを選ぶことができます。



単位認定できる学校種は大学が認定したものに限り、事前にアドバイザー又は国際交流室に相談ください。

学則第28条の2の規定により、休学期間中の留学又は海外語学研修であっても「北海道文教大学学生の留学に関する規則」に基づき、手続きを行った場合は単位が認定されます。

04 オンライン留学プログラム

日本の自宅からインターネットを通じて海外大学の語学センター等のレッスンを受けたり、現地の学生やホストファミリーと交流ができるなど、渡航留学と同じ体験ができるプログラムです。本学では渡航留学と同等の取り扱いをしており、学修時間を満たすプログラムであれば単位認定も可能です。



保健管理センターだより

保健管理センター

「保健管理センター」は、健康で充実した学生生活を送ることができるよう、病気の予防や早期発見、心身の健康保持・増進を図ることを目的としています。

利用時間は平日の9時から17時まで対応し、ケガや気分が悪くなった場合は、適切な処置・対応をします。安静が必要な場合は、ベッドで休養することもできます。ただし、内服薬（市販薬）の提供は行っていません。「保健管理センター」には、身長計、体重計、体組成計、自動血圧計が備えてあり、自由に測定することができます。

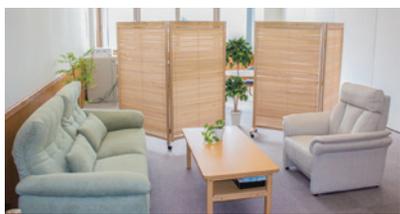
4月には、学校保健安全法に定められている定期健康診断を全学生対象に実施しており、受診していない場合は、実習や就職活動に必要な「健康診断証明書」を発行できません。



ワクチン接種（医療系学科）や希望者にインフルエンザの予防接種も大学内で実施しています。

カウンセリング室

学生生活を送る上で、履修や勉強方法等の修学上の問題、進学や就職等の進路上的問題、情緒や性格上の問題、家族や友人関係の問題等、様々な悩みや不安があるかと思われれます。



学生相談（カウンセリング）室では、カウンセラー（外部の臨床心理士の方で、北海道文教大学の教職員ではありません）が、様々な問題や悩み事についてご相談に応じ、その解決の為に、適切な助言や援助を行います。面接の内容等、個人に関する秘密は厳守し、本人の不利になることは、一切ありません。毎週水曜日と木曜日に実施します。どんな小さなことについても相談に応じますので、気軽に「保健管理センター」にご相談ください。保護者の方のご相談にも応じます。お電話やメールでの相談も可能です。

お電話の場合

0123-29-7470

メールの場合

hoken@do-bunkyo-dai.ac.jp

障がい学生支援

本学では「障がいのある学生に関する基本方針」に基づき、在籍する障がいのある学生が、障がいのない学生と同じように教育や研究に参加できるよう、学内の関係部署と連携して支援を行っています。

学修や学生生活に際してどのような困難があるかを伺い、どのような支援が最適なのか、一緒に相談しながら解決策を模索します。相談内容や個人情報本人の了承無しに関係者以外に知られることはありません

ので、ご安心ください。

北海道文教大学に在籍する学生であって、障がい、もしくは修学や学生生活上で困難がある学生のうち、大学が支援を必要と認められた学生が対象ですが、支援の対象となるかどうか不明の方はご相談ください。

相談を希望する方は「学生課」窓口にお申し出ください。お電話でも受け付けできます。

お電話の場合 0123-34-0011 (平日9時～17時)



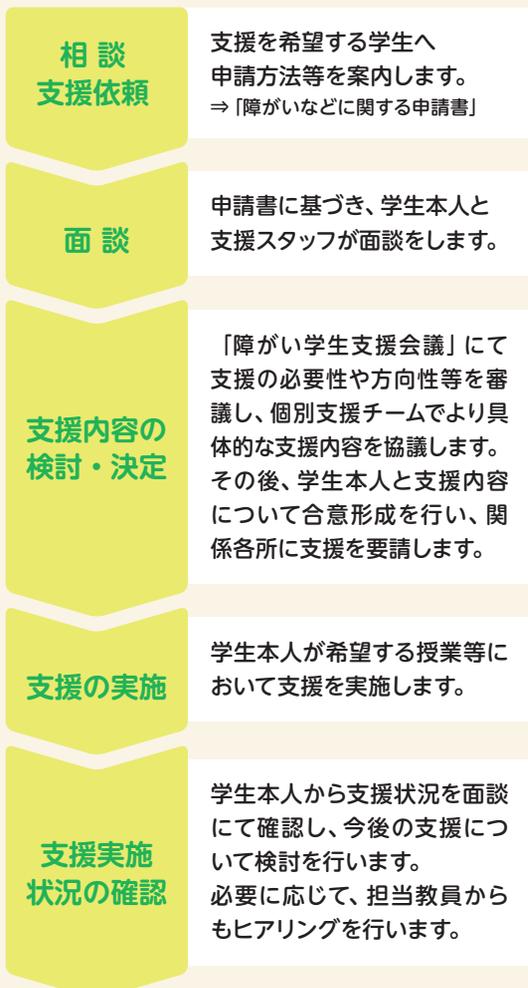
支援のネットワーク



大学内の各部署間は連携していますので、申し込みはどの部署を利用してもかまいません。

相談内容や個人情報が、本人の了承無しに関係者以外に知られることはありませんので、安心してご相談ください。

支援の流れ



支援例

面談により合理的配慮の内容を決定しますが、希望に添えない場合があります。また、医療機関ではないため治療やそれに準ずる行為は行えません。

入学試験の支援

入試に際し、出願前に相談に応じて受験上の配慮に努めます。

大学生生活への移行支援

大学生生活を円滑に開始するために、入学後、相談に応じます。出身校からの引継ぎを行い、支援情報とともに大学での支援体制を考えます。

履修等の支援

授業の選択や履修計画について、所属学科とともに相談や助言を行います。ただし、単位取得や卒業を保証するものではありません。

授業における支援

受講しやすい座席の確保や授業環境の配慮に努めます。

学生生活の支援

バリアフリーなキャンパスづくりを目指し、誰もが使いやすいキャンパスを関係部署と協議しながら様々な設備等の環境整備に努めます。

卒業後へ向けた支援

卒業後に自立的な生活ができるよう、所属学科と関係部署が連携しながら情報提供を行い、就職活動等の支援に努めます。

自分が支援の対象となるかわからないなど、詳細については学生課、または保健管理センターにご相談ください。

令和6年度公開講座 受講者募集

全講座
受講無料

地域社会に開かれた大学として、無料の公開講座を開設いたします。

番号	日付	時間	演題	会場	人数	対象者
26	11/29(金)	18:00~20:00	脳腸相関：脳の健康は腸から	鶴岡記念講堂 多目的室	40名	一般
講座内容	ヒトの腸内には数え切れないほどの細菌が存在しており、ヒトの健康に密接に関連しています。近年、腸と脳が双方向に関連する「脳腸相関」が注目されています。本講座では、腸と脳が健康にどのように関わるのかを解説します。			講座担当者	健康栄養学科講師 佐々木 将太	
27	12/3(火)	13:00~14:00	注意とリハビリテーション	鶴岡記念講堂 多目的室	50名	一般
講座内容	よく耳にする「注意」という言葉ですが、いったいどのようなものなのでしょうか。本講座では「注意」について、その機能や生活への影響、障害されてしまった際のリハビリテーションを中心にお話します。			講座担当者	リハビリテーション学科 作業療法学専攻教授 金谷 匡紘	
28	12/4(水)	13:00~14:30	明治の青春7 「雪戦会」再び… —旧制中学校「校友会雑誌」に見る青春群像—	鶴岡記念講堂 多目的室	30名	郷土史に 興味のある方
講座内容	シリーズ7回目の今回は、参加者からのリクエストにお答えして、旧制中学校伝説の学校行事、「雪戦会」を、貴重な映像も交えて再度ご紹介します。外国にも紹介された学校行事の今昔とは？どうぞお楽しみに。			講座担当者	国際教養学科准教授 矢部 玲子	
29	12/5(木)	13:00~14:00	認知症の理解と関わり方について	鶴岡記念講堂 多目的室	50名	一般
講座内容	認知症とはどんな病気か。認知症の症状の理解、認知症の方との関わり方について作業療法の視点から解説します。そして、認知機能の検査方法や認知症予防について紹介します。			講座担当者	リハビリテーション学科 作業療法学専攻講師 玉 珍	
30	12/6(金)	13:00~14:00	自分の気持ちとの付き合い方	鶴岡記念講堂 多目的室	50名	一般
講座内容	落ち込んでしまうことが続いたり、怒りがなかなかおさまらないということに疲れてしまうことがないでしょうか。この自分の「気持ち」とのつきあい方を、認知行動療法、弁証法的行動療法、マインドフルネスなど作業療法で用いられている工夫を体験してみたいと思います。			講座担当者	リハビリテーション学科 作業療法学専攻教授 大川 浩子	

各講座のお申込方法はコチラ

①、②のいずれかでお申し込みいただけます。※各講座定員になり次第受付終了となります。

1

Googleフォームからの申込

右の二次元コードを読み取って、入力フォームに必要事項をご記入の上、お申込ください。

Google
フォーム



—または—

2

お電話での申込

TEL:0123-34-0059
北海道文教大学企画調整部
公開講座担当係